

No. 1566

# 新春の天皇ご一家

昭和63年、暖かい陽差しの宮殿の庭に集まられた天皇ご一家。皇后さまが腰のいたみで欠席されているのが残念なことです。  
天皇陛下も昨年の手術から健康を回復され国事行為のご公務に復帰されるほどお元気な様子。  
浩宮さまのお妃遊びも間近いとか。天皇ご一家にとって楽しみの多い年になりそうです。

## 竹下首相初外遊 — フィリピン —

フィリピンの首都マニラ、中心街は一日中交通ラッシュ。

10年ぶりに開らかれる東南アジア諸国連合（A S E A N）首脳会議とその会議に招かれた竹下首相訪比を前に市内は厳しい警戒体制。車も一台一台念入りに検査。

また、マニラ湾には艦船が海上の警戒にあたり会議場周辺は立入禁止の厳戒ぶりです。

12月15日午前、竹下首相はニノイ・アキノ国際空港に到着。直ちにプラザホテルに向いました。

午後、国際会議場でA S E A N 6ヶ国首脳との会議でアキノ議長のあいさつのあと竹下首相は『日本は軍事大国への道は進まない。第一次産業依存から脱皮を図るA S E A Nと国際責任の増大した日本との「新パートナーシップ」を提唱。具体策として20億ドルの基金供与を約束する』と演説。各国首脳の賛同を得ました。

夜、マラカニアン宮殿でアキノ大統領主催の晩さん会に竹下首相、直子夫人も出席。

民族音楽の流れる中で日本、フィリピンの親善の深まりを認め合いました。

翌16日朝、フィリピン建国の父、リサールの記念碑に献花。その偉業をしのびました。

記者会見で竹下首相はA S E A Nを始め「アジア重視」の姿勢が評価されたとのべました。

今回の初外遊で期待以上の成果を上げたようです。